

# 令和4年度予算の概要

境港市

# 目 次

令和4年度境港市の予算について	1
予算のポイント（重点項目）	2
令和4年度の主な取り組み	3
予 算 の 規 模	18
一般会計予算の概要	20
主  な  事  業	27
参考資料（市民1人あたりの負担額等）	32

資 料
-----

（表1）一般会計当初予算額の推移	33
（表2）令和4年度投資的経費の内訳	34
（表3）市債年度末残高及び公債費年度別償還額の推移	36

# 令和4年度境港市の予算について

令和4年度の当初予算は、今後5年間の市政運営の大きな方向性を定める「境港市まちづくり総合プラン」の初年度として、プランで目指す将来都市像である「環日本海オアシス都市～笑顔あふれる日本一住みたいまち境港～」の実現に向け、しっかりとしたスタートがきれるよう、関連する事業には重点的に予算配分して編成しています。

特に喫緊の課題である、地球温暖化や海洋プラスチックごみ問題などの環境対策、昨年7月の豪雨等で発生した浸水被害への対策、子育て支援などの人口減少対策には最大限配慮して編成しています。

また、引き続き新型コロナウイルス感染症対策には、時機を逃さず躊躇なく取り組むとともに、7月オープン予定の境港市民交流センター「みなとテラス」を中心とした賑わいづくりにも取り組んでいきます。

一方で、将来にわたり公債費が適正な規模となるよう、市債の借入額の抑制を図りながら、ふるさと納税を財源として積み増した基金などを有効に活用するとともに、移住定住の促進等により自主財源の確保を図るなど、引き続き未来につけを回さない行財政運営を堅持していきます。

一般会計の当初予算規模	177.2億円 ※過去2番目
-------------	----------------

( 対前年度  $\Delta 20.3$ 億円  $\Delta 10.3\%$  )

※過去最大：令和3年度当初予算「197.5億円」

## 【おもな増減（対前年度比較）】

(単位：億円)

事業名等	増減額	R4予算	R3予算
清掃センター解体及びストックヤード整備事業	+2.7	2.8	0.1
境港市再生可能エネルギー導入活用事業	+1.8	1.8	0
市営住宅建替事業	+1.5	1.5	0
市民交流センター管理費	+1.1	1.1	0
美保飛行場周辺まちづくり整備事業（市民交流センター建築）	$\Delta 20.9$	0	20.9
企業自立支援事業（制度融資預託金）	$\Delta 5.9$	22.5	28.4
うち新型コロナウイルス対策融資分	$\Delta 2.6$	17.0	19.6
市民交流センター及び図書館の備品整備事業	$\Delta 3.9$	0	3.9

## ～ 予算のポイント（重点項目）～

1. 新型コロナウイルス感染症対策
2. 持続可能な脱炭素社会の実現と自然との共生
3. 市民生活に密着した都市基盤の整備と地域防災力の強化・充実
4. 安心して産み、育てられる環境づくり
5. 市民交流センターを核とした学びと賑わいの創出

## 1 新型コロナウイルス感染症対策

事業概要はP.3～P.4へ

新型コロナウイルス感染症を取り巻く状況は、刻々と変化するため、日頃の感染対策を継続しながら、その時々状況に応じた支援等の対策を時機を逃さず躊躇なく進めます。

- ① **オミクロン株の急速な拡大により、大きな影響を受けている地域経済や市民生活を早期に支援**
  - ◎ 売上が減少している事業者へ一律10万円の緊急支援金を給付(令和3年度2月補正)
  - ◎ 全市民に買い物や食事の際に使用できる応援券を一律5,000円配布(令和3年度3月補正)
  - ◎ 本市観光施設に教育旅行等で訪れる山陰両県の学校の児童・生徒に市内登録店舗で利用できるクーポン券を配布し、市内での消費喚起を図る(令和3年度3月補正)
- ② **市民へのワクチン接種機会の提供(3回目接種と5歳から11歳までの新たな対象者へのワクチン接種の促進)※必要経費は令和3年度から繰越して対応**
- ③ **学校・保育所等での感染予防対策や事業者への利子補助などは継続して実施**

## 2 持続可能な脱炭素社会の実現と自然との共生

事業概要はP.10～P.11へ

温室効果ガスの排出を実質ゼロとするゼロカーボンシティに向けた取り組みを行うとともに、海洋プラスチックごみ問題をはじめとする海や海辺を守る取り組みにより、他に誇れる美しい自然環境を守ります。

- ① **ゼロカーボンシティの実現に向け遊休公有地を活用した太陽光発電設備の整備**
- ② **太陽光発電システム普及促進補助金の補助対象者に事業所を追加(令和3年度までは家庭用のみ)**
- ③ **太陽熱温水設備の導入に対する支援を市独自事業として新設**
- ④ **市の事務事業における率先的な温室効果ガス削減を目的とした実行計画の改定**
- ⑤ **環境基本計画(令和3年度策定)のダイジェスト版を作成し、広く配布**
- ⑥ **海洋ごみ対策として市内3か所の河川にネットフェンスを設置し、ごみの回収と実態調査を実施**
- ⑦ **豊かな海を守るため、美保湾で海藻への食害を起こしているウニの駆除に取り組む漁協への支援**

## 3 市民生活に密着した都市基盤の整備と地域防災力の強化・充実

事業概要はP.13～P.14へ

令和3年7月豪雨等の被害を教訓に浸水対策と地域防災力の強化に取り組むとともに市民生活や社会経済活動の基盤となるインフラ整備を促進します。

- ① **浸水対策<<下水道事業費特別会計>>**
  - ◎ 「雨水管理総合計画」の策定に着手。令和4年度は、浸水シミュレーションを行うために必要な航空写真の撮影と内水浸水想定区域の3D都市モデルの作成等に取り組む
  - ◎ 豪雨の際に浸水被害が大きかった市道外江14号線周辺地域の雨水排水路改修に着手
  - ◎ 浸水被害が度々発生している矢尻川の排水能力を補完する新たな雨水幹線の整備に着手
- ② **地域防災力の強化**
  - ◎ 原子力災害時における対応の流れと、一時集結所や避難ルート等を地図上に記したリーフレットを地区ごとに作成し、配布するとともに、市内7地区での説明会を開催
  - ◎ 地域防災の中核的役割を担う消防団の今後のあり方について検討を開始、災害出動手当の拡充

## 4 安心して産み、育てられる環境づくり

事業概要はP.4～P.5へ

これまで取組んできた妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない総合的な支援について、一層きめ細かに、家庭に寄り添った支援や保育の質、サービスの向上に取り組み、安心して産み、育てられる環境づくりに努めます。

- ① **公立保育園において0歳からの一貫保育を開始するための保育室新設や老朽化した設備の改修**
- ② **不妊治療への助成に加え、新たに不育症の検査・治療費への助成を開始**
- ③ **産後ケア事業の一環として出産後4か月までの母子に提供しているデイサービスを出産後1年まで拡大するほか、妊婦を対象としていたインフルエンザ予防接種費用の助成対象に産婦を追加**

## 5 市民交流センターを核とした学びと賑わいの創出

事業概要はP.9～P.10へ

「境港市民交流センター(みなとテラス)」は「みんなが集まる広場のような複合施設」という基本理念のもと、赤ちゃんから高齢者まで多くの人が気軽に集い、賑わいあふれる施設を目指します。

- ① **開館記念事業の開催(式典、各種コンサート、市民団体等への支援など)**
- ② **みなとテラスでの生涯学習の機会創出(講座、中高生の居場所カフェ、演劇ワークショップ等)**
- ③ **図書館機能の充実(ビジネス支援などサービスの充実、蔵書の充実(ビジネスに関する資料、雑誌、大活字本、音声資料、外国語資料等)、職員体制の拡充)**

# 令和4年度の主な取り組み

「境港市まちづくり総合プラン」では、「魅力と活気に満ちたまち」、「心豊かに、共に生き、支え合うまち」を基本理念に、目指す将来都市像を「環日本海オアシス都市～笑顔あふれる日本一住みたいまち境港～」としており、その実現に向け、「誰もが安心して元気に暮らす支え愛のまちづくり」「さかな・鬼太郎・港を生かしたまちづくり」「地域を担う人を育むまちづくり」「自然と共に安全で住みよいまちづくり」「未来につけを回さないまちづくり」の5つの基本目標に沿った「まちづくり」を進めるため、さまざまな新規事業を実施するほか、現場の声を大切にしながら、既存事業の拡充や見直しなどを行い、スピード感を持って、次のような事業に取り組みます。

（【継続】は、令和3年度当初予算にも計上されていた事業としています。）

## 1. 誰もが安心して元気に暮らす支え愛のまちづくり

### （1）新型コロナウイルス感染症対策

【繰越】	新型コロナウイルスワクチン接種事業	※令和3年度から繰越して実施	健康推進課
新型コロナウイルスワクチン接種について、全市民が接種できるよう、集団接種または個別接種を実施する医療機関に接種を委託する。			
【繰越】	小中学校保健特別対策事業 (新型コロナウイルス感染症対策)	※令和3年度から繰越して実施	教育総務課
小中学校における新型コロナウイルス感染症対策を強化するために必要となるマスクや消毒液等の保健衛生用品等を整備する。			
【継続】	熱中症予防対策事業 (新型コロナウイルス感染症対策)	25万円	健康推進課
コロナ禍における在宅時の熱中症予防対策として、低所得者に対して、エアコン設置等の費用の1/2(上限5万円)を補助する。			
【継続】	妊産婦タクシー助成事業	6万円	健康推進課
妊婦及び産後1か月健診までの産婦が健診や診療等のためにタクシーを利用した場合など、タクシー料金の8割(上限6千円、6回まで)を助成する。			
【継続】	新型コロナウイルス感染症拡大防止事業 (児童福祉施設等)	450万円	子育て支援課
児童福祉施設等における新型コロナウイルス感染症対策について、消毒液等の感染防止物品の購入や、職員が感染症対策の徹底を図りながら業務を継続的に実施するために必要な支援を行う。			
【継続】	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業	550万円	子育て支援課
保育所等における新型コロナウイルス感染症対策について、感染防止体制の強化を図り、業務を継続的に実施するために必要な支援を行う。			
【継続】	新型コロナウイルス感染症拡大防止事業 (児童クラブ)	240万円	教育総務課
児童クラブにおける新型コロナウイルス感染症対策に必要な衛生用品の整備や、感染症対策に係る児童の保育に必要な環境整備を行う。			

【継続】	新型コロナウイルス感染症拡大防止事業補助金 (児童クラブ)	30 万円	教育総務課
民間の児童クラブに対して、新型コロナウイルス感染症対策を徹底した上で継続的に児童クラブを運営するための体制整備や環境整備に必要な費用を助成する。			
【継続】	新型コロナウイルス感染症対策資金利子補助金	3,584 万円	水産商工課
新型コロナウイルス感染症の影響により、特に著しい売上の減少を受け、借入をしたコロナ関連融資の利子相当額を補助する。			
【継続】	企業自立支援事業 (新型コロナウイルス感染症対策分抜料)	17億 51 万円	水産商工課
中小企業が新たに借入をする融資及び既に借り入れている融資の残高に応じて金融機関に対して、融資原資の一部を預託し、各種制度資金の運用を円滑にすることにより、資金面から中小企業を支援し、経営の安定を図る。令和2年度から新型コロナ対策向け資金に対する預託金を予算化している。			

## ★令和3年度2月及び3月補正予算計上事業

新型コロナウイルス感染症を取り巻く状況は、刻々と変化しており、時機を逃すことなく対応するため、市民生活や地域経済を下支えするための事業について、令和3年度2月及び3月補正予算に計上し、先行して準備を進めています。

【2月】	境港市事業継続緊急支援金	6,530 万円	水産商工課
オミクロン株の急速な感染拡大により、大きな影響を受けた市内事業者の事業継続を支援するため、休業もしくは売上が減少している市内事業者に一律10万円の支援金を給付する。			
【3月】	地元で買おう！食べよう！さかいみなと応援券事業	1億7,819 万円	水産商工課
オミクロン株の急速な感染拡大による、地域経済や市民生活への大きな影響を踏まえ、市内登録店舗での買い物や食事の際に利用できる「さかいみなと応援券」を全市民に一律1人5,000円配布する。			
【3月】	教育旅行誘致促進事業	711 万円	観光振興課
長引く新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市内観光業を下支えするため、山陰両県の小中学校及び高等学校が実施する教育旅行等の行程において、境港市の観光施設等を訪問する団体に対し、市内登録店舗で利用できるクーポン券を配布し、市内での消費喚起を図る。			

## (2) 安心して産み、育てられる環境づくり

【新規】	不育症助成事業	25 万円	健康推進課
妊娠しても流産や死産を繰り返してしまう不育症は、検査及び治療について保険の適用とならないものが多く、高額となる保険適用外の医療費負担を軽減するため、費用の一部を助成し、安心して産み育てることを支援する。			
【拡充】	妊産婦インフルエンザ予防接種費助成事業	56 万円	健康推進課
インフルエンザに罹患した場合に、重篤化しやすいといわれる妊婦及び乳幼児の罹患及び重症化を予防するため、これまでの妊婦に加えて、新たに1歳未満の乳幼児を養育する産婦を対象に、インフルエンザ予防接種費を助成する(31万円)。			

【拡充】	子育て世代包括支援センター事業	774 万円	健康推進課
<p>妊娠期から子育て期にわたる様々なニーズに対して総合的な相談等の支援を行うワンストップ拠点である「子育て世代包括支援センター」を運営する。 令和4年度から、デイサービスの対象を4か月未満から1歳未満に拡充する（16万円）。</p>			
【拡充】	子どもの育ちを支える事業	149 万円	子育て支援課
<p>豊かな人間性を持った、たくましい子どもを育成するため、就学前の園児を対象としたアートスタート事業や親子関係のよりいっそうの強化を図るため、保護者を対象とした講演会等を行う。 令和4年度は、アートスタート事業の開催を6か所から8か所に増やす（29万円）。</p>			
【新規】	公立保育園リニューアル事業	1,259 万円	子育て支援課
<p>令和2年度に策定した「境港市保育のあり方について」の今後の方針に基づき、公立保育園3園において0歳から就学前までの一貫保育を行うための保育室の整備と老朽化した設備等の改修を行う。令和4年度は、あがりみち・なかはま保育園の改修工事実施設計及びわたり保育園の新築工事基本設計を実施する。</p>			
【拡充】	自立支援教育訓練給付金事業	40 万円	子育て支援課
<p>ひとり親家庭の母又は父が、自身の能力開発のために受講した雇用保険制度の教育訓練給付の指定教育訓練講座等の受講料の一部を助成し、自立促進を支援する。 令和4年度より、年間上限額を20万円から40万円へ引き上げる。</p>			

### (3) 市民の健康づくり（健康寿命の延伸）の推進

【拡充】	<<介護保険費特別会計>> みんな一緒にフレイル予防大作戦	11 万円	長寿社会課
<p>フレイルの概要、フレイル予防の3つの柱、サポーターの活動紹介や令和3年度に作成したDVD（いきいき百歳体操等を収録）の紹介をまとめたリーフレットを作成し、活動を啓発する。あわせて、希望者へのDVD配布も実施する。</p>			
【新規】	<<介護保険費特別会計>> 介護保険事業計画策定調査事業	378 万円	長寿社会課
<p>第9期高齢者福祉計画・介護保険事業計画（令和6～8年度）の策定にあたり、地域の課題を特定することを目的に、要介護1～5の高齢者を対象に「在宅介護実態調査」を行うとともに、それ以外の高齢者を対象に「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」を行う。</p>			
【拡充】	予防接種費（拡充部分抜粋）	1,977 万円	健康推進課
<p>令和4年度から、子宮頸がんワクチンの積極的な勧奨の差し控えにより接種機会を逃した平成9～17年度生まれまでの女子に対して公平な接種機会を確保するため、キャッチアップ接種に取り組む。</p>			
【拡充】	健康診査事業（拡充部分抜粋）	88 万円	健康推進課
<p>令和4年度から、がん検診を受診しやすい環境づくりとして、ウェブ予約システムを導入する。 夜間・休日でも予約できることから、これまで予約することができなかった、新規の受診の掘り起こしが期待できる。</p>			
【拡充】	若い世代の健康づくり事業	56 万円	健康推進課
<p>40歳未満の市民を対象とした健診を実施するとともに、生活習慣を振り返るための講話や健康づくりの実践方法等の提供を行う。 令和4年度は新たに、ユミナ24を会場として子宮がん検診と運動体験を同時開催する（17万円）。</p>			

#### (4) 共生社会の実現

【継続】	境港市地域福祉計画策定・評価委員会	30 万円	福祉課
境港市地域福祉計画の推進、目標達成に向けてPDCAサイクルによる進捗管理を行うための委員会の設置。令和4年度は第4期計画策定の年度にあたるため会議回数を増やし、加えて市民700人へのアンケートを実施する。			
【拡充】	《介護保険費特別会計》 生活支援体制整備事業	378 万円	長寿社会課
社会福祉協議会に生活支援コーディネーターを配置し、地域の支え合い活動の啓発・支援に取り組み、地域ごとの実態に合った組織づくりを推進する。令和4年度からコーディネーター業務を補助する職員を新たに配置し、体制の強化を図る（105万円）。			
【拡充】	《介護保険費特別会計》 成年後見制度利用支援事業	176 万円	長寿社会課
判断能力が不十分な高齢者及び知的障がい者等が自立した生活を送ることができる環境を整備するため、成年後見人制度の利用を支援する。令和4年度より、これまで市長申し立てによる審判を受けて成年後見人制度を利用している被後見人等に限り対象としていた申し立て費用および報酬費用の助成に、親族による申し立て等の場合も助成対象として追加する（101万円）。			
【拡充】	障がい者意思疎通支援事業	296 万円	福祉課
障がい者等とその他の者の意思疎通を支援する手話通訳者、要約筆記者等の派遣及び手話奉仕員等の養成を鳥取県西部圏域9市町村共同で行う。令和4年度から新たに失語症者向け意思疎通支援事業を開始する（19万円）。			
【新規】	雇用施策との連携による重度障害者等 就労支援特別事業	441 万円	福祉課
企業が重度障がい者等を雇用する際に、障害者雇用納付金制度に基づく助成金を活用しても当該重度障がい者等の雇用継続に支障が残る場合や、重度障がい者等が自営業として働く場合において、市が必要と認めたときに重度障がい者等の通勤や職場等における支援を行う。			
【新規】	障がいのある方への就労支援事業	10 万円	福祉課
障がいのある方が地域で自立した生活を送るため、就労継続支援事業所に通所する利用者の工賃向上や一般就労への移行の促進を目指し、就労継続支援事業所の概要および作業内容を掲載したパンフレットを作成し、市内企業へ送付する。			
【拡充】	多文化共生推進事業	53 万円	水産商工課
外国人が安心して地域生活を送るための環境を整備するため、日本語クラスの開催や多文化共生講座、国際交流員による料理教室等を通して、日本人と外国人との相互理解を深める。令和4年度は、市内に居住する外国人の出身国の料理教室を開催する（3万円）。			
【継続】	男女共同参画施策推進事業	49 万円	地域振興課
男女共同参画社会の推進のため、境港市男女共同参画推進審議会の開催と境港市男女共同参画センターを運営する。令和4年度は、市民を対象に男女共同参画についての意識・理解の状況をアンケート調査し、第4次境港市男女共同参画推進計画策定の基礎資料とする。			
【新規】	鳥取県更生保護給産会施設整備補助金	147 万円	地域振興課
再犯を防止し、安全安心な社会の実現に向け、罪を犯した人の更生と社会復帰を支援する更生保護施設の建替費用に対して補助を行う。			



## (5) 生活困窮者に対する支援の充実

【拡充】	生活困窮者家庭等学習支援事業	103 万円	福祉課
生活困窮世帯の児童生徒に、学校でわからなかった箇所や授業の復習学習の学習指導を行い、学習習慣を身に付けさせ、子どもの将来が経済的な環境に左右されることなく夢と希望をもって成長していけるよう支援する。令和4年度から、小学校1年生から高校3年生までに対象拡大（これまでは小学校3年生から中学校3年生まで）し、昼食の提供を再開する（13万円）。			
【新規】	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援給付金事業	463 万円	福祉課
新型コロナウイルス感染症による影響の長期化に伴う支援策として、一定の要件を満たす生活困窮世帯に対して自立支援金を給付する。			
【新規】	生理の貧困対策事業	3 万円	福祉課
経済的な理由等により生理用品を買うことができない、または買い控える方を支援するため、生理用品を無料配布する。令和4年度より、これまで保健室での希望者への配布にとどめていた小・中学校にて、トイレへの備え付けを試験的に開始する。			
【新規】	市営住宅建替事業	1億4,516 万円	建築営繕課
老朽化した既存住宅を集約、一部建替を行うことにより、政策空家対象住宅の解体と管理戸数の縮減を行う。令和4年度は、市営誠道団地の2期工事として、1棟5戸（1DK）と集会所（LSA室）等の新築工事を実施するとともに政策空家の解体設計等を行う。			

## 2. さかな・鬼太郎・港を生かしたまちづくり

### (1) さかな・鬼太郎を核とした観光振興

【拡充】	水木しげるロード維持管理事業	682 万円	観光振興課
水木しげるロードのブロンズ像や夜間演出照明等の維持管理等を行う。水木しげる生誕100周年として、水木しげるロードの「妖怪影絵」に新たな影絵を追加し、アフターコロナを見据え、全国に情報発信する（40万円）。			
【新規】	水木しげる記念館文化観光拠点施設機能強化事業	173 万円	観光振興課
文化庁の認定を受けた「水木しげる記念館を中核としたさかなと鬼太郎のまち境港市拠点計画」に基づき、圏域施設との連携事業や妖怪文化伝承の出前授業、ナイトタイムエコノミー事業（境港～米子間のシャトルバス運行）などを実施する。			
【新規】	境水道大橋開通50周年記念事業	5 万円	観光振興課
昭和47年7月に開通した境水道大橋が50周年を迎えることを記念し、記念行事（台場公園から美保関町旧福浦小学校までを歩き、大橋からの眺望を楽しむとともに、役割を再認識する。）を主催する団体（事務局：松江市美保関支所）への負担金。			
【新規】	(仮称)妖怪ふれあい広場整備事業	6,963 万円	都市整備課
駅前公園に隣接する敷地（境港市土地開発公社保有）に、ベンチや幼児向けの遊具、キッチンカーが乗り入れできるスペース等を設置し、観光客や市民が気軽に立ち寄り、多くの人々が楽しめる広場を整備する。令和4年度は、工事に係る測量、設計及び地質調査等を行う。			

## (2) 産地境港のブランド化と産業振興

【継続】 魚食普及推進事業	51 万円	水産商工課
水産まつり等のイベントへの参加や、さかなの捌き方教室の開催など、魚食普及を推進する。令和4年度は、さかなの捌き方教室を新市場（2号上屋）の調理室で開催する。		
【継続】 高度衛生管理型市場移行円滑化事業	1,855 万円	水産商工課
境漁港の高度衛生管理型市場移行に伴い、水産関係者が円滑に移行が出来るように、必要となる整備費用の一部を支援する。令和4年度は、電動フォークリフト、プラスチック魚箱、プラスチックパレットの整備を支援する。		
【新規】 船員入浴施設利用助成事業	191 万円	水産商工課
さかいポートサウナの廃止にあたり、境漁港の魅力向上、利用する船員の利便性確保のため、市内入浴施設の入浴料について、1人あたり5,000円（500円×10枚綴）を助成する。		
【新規】 がんばる地域プラン事業費補助金	240 万円	農政課
弓浜干拓地の営農を、次世代の担い手農家に引き継いでいくにあたり、営農組合が関係機関と連携して実施する営農基盤強化の計画に沿った取り組みを支援する。 令和4年度は、輪作営農体系の実現に向けた実証展示圃場の設置、排水改善に向けた緑肥の栽培実証展示圃場の設置、防鳥網等の設置による餌場へのカラスの飛来侵入防止対策を支援する。		
【拡充】 地域おこし協力隊推進事業	1,308 万円	農政課
都市圏の住民を「地域おこし協力隊」として受入れ、伯州綿事業（栽培、PR活動等）を推進するとともに定住・定着を図る。 令和4年度は、新規隊員1人を加え、3人体制で活動する。		
【新規】 事業承継支援補助金	100 万円	水産商工課
後継者不在の市内中小企業者が第三者承継先を探すために、専門事業者と契約し、必要な支援を受ける際に生じる着手金等の初期費用の一部を助成する。		
【新規】 国内商談会等参加支援補助金	50 万円	水産商工課
アフターコロナにおける販路拡大を支援するため、市内事業者が国内商談会等に参加する際の出展料等の一部を助成する。※オンラインによる商談会等も対象		

## 3. 地域を担う人を育むまちづくり

### (1) 学校教育の充実

【拡充】 小学校少人数学級実施事業	1,400 万円	教育総務課
小学校3～6年生において、県基準に基づく少人数学級（3年:30人、4～6年:35人）を実施するための協力金。 令和4年度から小学校3年生の少人数学級の基準を35人から30人に引下げる。		

【継続】 小学校グラウンド芝生維持管理事業	303 万円	教育総務課
市内全小学校の校庭芝生の維持管理に要する経費。 令和4年度は、新たな取り組みとして、自動芝刈り機1台を余子小学校に導入する。		
【継続】 小学校体育館改修事業	5,794 万円	教育総務課
小学校体育館の機能維持と利用者の安心・安全の確保を目的とした年次的な改修を行う。 令和4年度は、中浜小学校体育館改修工事と外江小学校体育館改修等工事設計業務を実施する。		
【新規】 小学校空調設備改修事業	166 万円	教育総務課
小学校の空調設備は設置から15年以上経過しており、近年修繕箇所が増えているため、計画的な設備更新に向けた基本計画を策定する。		
【継続】 中学校教師用教科書・指導書購入事業	288 万円	教育総務課
令和3年度に導入した、理科、社会、英語のデジタル教材（指導者用デジタル教科書）に続いて、令和4年度に国語と数学のデジタル教科書を導入し、ICTを活用した教育及び教職員の働き方改革を推進する（138万円）。		
【新規】 運動部活動地域移行実践研究事業	198 万円	教育総務課
生徒にとって望ましい持続可能な部活動と教員の働き方改革の実現に向けて、休日の部活動の段階的な地域移行に関する実践研究を実施する。		
【継続】 国際理解教育推進事業	168 万円	教育総務課
中学生12人を、英語学習プログラムを体験できる施設（国内）に派遣し、英語を使用したコミュニケーションをとることで語学力と学習意欲の向上を図る。		
【新規】 境港市版社会科副読本作成事業	40 万円	教育総務課
小学3年生を対象とした社会科副読本「わたしたちの境港市」を作成し、地域社会の理解を深めるとともに、郷土を愛する心を育てるための教材として活用する。（3年に1度改訂） 令和4年度から副読本のPDFデータを作成し、ICT教育に活用する。		

## （2）市民交流センターを核とした学びと賑わいの創出

【新規】 市民交流センター管理費	1億1,410 万円	生涯学習課
令和4年7月に開館する市民交流センターの施設運営に必要な経費として、指定管理委託料や光熱水費等の経費。		
【新規】 市民交流センター開館記念事業	890 万円	生涯学習課
市民交流センター開館記念式典、施設を広く知ってもらうことを目的としてスタインウェイピアノお披露目コンサートなど各種コンサートを開催するほか、市民団体が「市民交流センター開館記念」の名称をつけ、市民交流センターのPRを目的として実施するイベントについて、会場使用料を助成する。		

【新規】	<b>みなとテラス学港</b>	<b>47 万円</b>	<b>生涯学習課</b>
市民交流センター（みなとテラス）を場とする生涯学習の機会として、大学教授などの専門家、知識経験者を講師に迎え、市民の地域課題や現代的課題等、社会の要請に応える市民交流センター講座等を市民に提供し、学びを通じた市民の交流や賑わいの創出を実現する。			
【拡充】	<b>図書館管理費（拡充部分抜粋）</b>	<b>406 万円</b>	<b>生涯学習課</b>
令和4年度から新しい図書館を管理運営するにあたり利用者へのサービスをより向上するために職員2人を増員する。			
【新規】	<b>地域で交流し学びあう 図書館オープニング事業</b>	<b>14 万円</b>	<b>生涯学習課</b>
新しい図書館オープンを市民と共に祝い、「学ぶ」、「交流する」というこれからの図書館のあり方を市民と共有するため、境港市にゆかりのある講師を招いた講演・ワークショップや県立図書館との共催で医療健康情報サービス、国際交流に関する講演会等を実施する。			
【新規】	<b>ビジネス支援サービス推進事業</b>	<b>50 万円</b>	<b>生涯学習課</b>
市内で働く方や活動する企業などを支援するために、オンライン・データベースの導入やビジネス支援サービス活用講座を開催するなどビジネスに関する取り組みを充実させ、情報提供機能を強化する。			
【新規】	<b>新館オープンに向けた雑誌購入事業</b>	<b>59 万円</b>	<b>生涯学習課</b>
新館オープンに向け図書館の雑誌を増やすとともに、雑誌スポンサー制度を導入し企業の広告を雑誌のカバーに掲載することで、利用者への情報提供と地域経済の活性化を目指す。現在42誌の雑誌について80～90誌へ雑誌を増やし、中高生などの若い世代の利用促進を図る。			
【新規】	<b>読書バリアフリー推進事業</b>	<b>95 万円</b>	<b>生涯学習課</b>
令和元年6月28日に施行された読書バリアフリー法（正式名称：視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律）の趣旨に沿い、障がいの有無に関わらず、すべての人が読書できる環境づくりを実施する。			

## 4. 自然と共に安全で住みよいまちづくり

### （1）持続可能な脱炭素社会の実現と自然との共生

【拡充】	<b>環境保全対策事業</b>	<b>255 万円</b>	<b>環境衛生課</b>
市の環境政策についての審議を行う境港市環境審議会の開催経費及び検査等の環境対策、環境保全に対する意識啓発を行う。令和4年度に環境基本計画の要点をまとめたダイジェスト版を作成し、市報折込等で配布して広く周知する（55万円）。			
【新規】	<b>温室効果ガス排出削減実行計画改定事業</b>	<b>560 万円</b>	<b>環境衛生課</b>
現在の境港市温室効果ガス排出削減実行計画（事務事業編）が令和4年2月で5年を経過することから、市が行う事務・事業に係る温室効果ガスの排出量の削減に取り組む計画を改定する。			

【継続】	環境教育事業（再生可能エネルギー）	151 万円	環境衛生課
市内小学校の6年生を対象に再生可能エネルギーに関する環境教育を行う。発電の種類、SDGs、地域の再エネ等、電気のライフサイクル、プログラミング、省エネ等について学ぶ。			
【拡充】	小規模発電設備等導入推進事業補助金	1,450 万円	環境衛生課
太陽光発電をはじめとする、小規模発電設備等の普及促進を図るため、対象設備を導入する個人や事業所に対して支援を行う。令和4年度から太陽光発電システム普及促進補助金の補助対象者に事業所を追加するほか、太陽熱温水設備の導入に対する支援を市独自事業として新設ニーズにあわせて補助対象や件数等の見直しを行った（826万円）。			
【新規】	境港市再生可能エネルギー導入活用事業	1億8,194 万円	環境衛生課
ゼロカーボンシティの実現に向け、遊休公有地を活用した太陽光発電設備の導入を行う。令和5年度稼働を予定しており、発電した電力はエネルギーの地産地消に取り組む地域新電力へ売電して、その収入を環境対策事業の財源へ充てる。			
【拡充】	ごみ処理事業（拡充部分抜粋）	32 万円	環境衛生課
令和4年度の新たな取組みとして、焼却処分されるシュレッダーごみの削減を目的に、機密文書を分別回収し再資源化（古紙再生利用）する取り組みを試験的に実施する。			
【新規】	一般廃棄物処理基本計画改定事業	518 万円	環境衛生課
令和3年8月に鳥取県西部広域行政管理組合が一般廃棄物処理施設整備基本構想を策定し、令和14年度からの広域処理が計画されており、今後の広域処理を見据え、平成25年度に策定された本市の一般廃棄物処理基本計画を改定する。			
【新規】	海洋ごみ対策事業	205 万円	環境衛生課
市内の河川（①深田川、②下ノ川、③美保湾側の川を予定）にネットフェンスを設置し、海洋ごみ対策として、ごみが海に流出する前に回収して、実態を把握する。また、その状況を市報やホームページ等で周知してポイ捨てなどの環境問題への意識啓発に活用する。			
【新規】	豊かな海を守る漁場環境緊急回復事業負担金	16 万円	水産商工課
SDGsの達成目標の1つである「豊かな海を守る」を達成するため、沿岸海域に大量発生し、海藻への食害を起こしているウニの駆除を行う漁業協同組合に対して、県と市で支援する。			

## （2）快適な生活環境づくりと地域の賑わいづくり

【拡充】	住宅・建築物耐震化促進事業補助金	1,404 万円	建築営繕課
建築物の耐震化を促進することにより、建築物の安全性の向上を図る。令和4年度は、補助金の広報として、住宅所有者に対して、耐震化補助制度に関するダイレクトメールを送付し利用を促進する（13万円）。			
【拡充】	危険ブロック塀撤去費等補助金	309 万円	建築営繕課
不特定の者が通行する道に面する危険なブロック塀の撤去及び改修にかかる費用の一部を補助する。部分撤去を令和4年度より追加：敷地内における危険ブロック塀を、部分的に撤去する費用について見積額と基準額（18,000円/m）により算出したいずれか少ない額の2/3（1敷地につき最大15万円を上限）を補助する（45万円）。			

【新規】	公園等照明LED化事業	418万円	都市整備課
公園が夜間でも安心安全に使用できるよう、老朽化や環境への影響等を踏まえ、LED照明の導入を進める。令和4年度は中浜緑地の照明をLED化する。			
【継続】	境中央公園改修事業	2,245万円	都市整備課
境港市民交流センターの開館に合わせ、同センターと公園との一体利用を促進するため、令和4年度は、交通公園を改良して、同センター及び公園の利用者が利用する駐車場を整備する。			
【新規】	竜ヶ山陸上競技場照明新設事業	539万円	生涯学習課
竜ヶ山陸上競技場を夜間も安全・安心に使用できるよう、競技場内の照明機器を増設する。			
【継続】	清掃センター解体及びストックヤード整備事業	2億8,138万円	環境衛生課
平成28年3月に可燃ごみの焼却を終了した清掃センター工場棟を解体し、跡地に資源物のストックヤードを設置する。令和4年度は既設焼却炉の解体工事を行う。 焼却炉解体工事 総額7億8,415万円(R4年度:2億8,138万円 R5年度:5億277万円)			
【継続】	空家等対策事業	162万円	都市整備課
空家等の所有者等に対し、適正管理や利活用などを働きかけるとともに、市民の生活に影響を及ぼすおそれのあるものについて、改善を促したり、必要に応じて危険部位を撤去するなど、その解消に努める。			
【継続】	特定空家除却支援事業補助金	600万円	都市整備課
空家等のうち、特に危険であると認定された特定空家等について、除却費用を補助することにより、除却の促進を図る。			
【継続】	空家除却支援事業補助金	1,200万円	都市整備課
利活用に適さない空家の除却を推進するため、期間を限定して空家の解体に要する費用の一部を助成する。			
【継続】	空家利活用流通促進事業補助金	1,200万円	都市整備課
空家を利活用することを目的として住宅を改修する際に、改修に要する費用の一部を助成する。			
【継続】	空家利活用移住定住奨励金	100万円	都市整備課
空家利活用流通促進事業費補助金を活用して改修を行った空家を利活用する県外移住者に助成を行う。			
【新規】	移住定住促進事業	19万円	地域振興課
都市部（東京・大阪）で開催される移住相談会への参加や移住者同士が気軽に話し合い、移住後の不安や悩みを共有しながら仲間づくりができる機会として、移住者交流会を開催する。			
【継続】	地方創生移住支援金	100万円	地域振興課
東京23区に5年以上在住または東京・神奈川・千葉・埼玉県内在住で、東京23区の企業に勤務した者が本市に移住し、県が定める中小企業等に就職もしくは起業した場合及び本市へ移住し、引き続き業務をテレワークで実施する場合等に支援金を交付する。			

【継続】 本社機能の移転による移住支援金	60 万円	地域振興課
鳥取県の支援を受けた県内への本社機能の移転等に伴い、県内での勤務を命じられた者が、市内に移住する場合に、移住に要する経費の一部を支給する。		
【新規】 新しいふるさとでのライフステージ支援補助金	100 万円	地域振興課
転出超過が続く若年層（20～39歳）の転入を増やすため、結婚や出産の機会に、本市で暮らすことを選択するIJUターンを後押しするための補助金を創設し、本市で新しいライフステージを迎える若年層を応援する。		

### (3) 市民生活に密着した都市基盤の整備と地域防災力の強化・充実

【継続】 安全・安心な道づくり事業	1億1,679 万円	管理課
防災・安全交付金等を活用して、橋梁・舗装等の個別施設計画に基づく老朽化対策や、通学路のカラー舗装など安全対策等を行う。		
【継続】 生活関連道整備事業	1億2,616 万円	管理課
市民生活の生活環境の向上を図るため、最も身近な社会基盤である道路、側溝等を計画的に整備する。		
【継続】 中海護岸整備関連事業	1億3,795 万円	管理課
国土交通省が行う斐伊川水系の中海護岸整備とあわせて、渡漁港周辺の内水排除施設等の整備を行う。令和4年度は、渡漁港内水排除施設築造工事(ポンプゲート、電気設備等)を実施する。		
【新規】 狭あい道路拡幅整備事業	4,030 万円	管理課
道路幅4m未満の狭あい道路について、道路中心線から2mまでの用地の寄附を受け、市が測量や道路整備等を行い、道路を拡幅するもの。令和4年度は、余子3号線ほか1路線の狭あい道路拡幅工事を実施する。		
【新規】 都市計画図作成事業	2,850 万円	都市整備課
都市計画図の基となる地図データは、平成22年度に更新してから10年が経過し、現況との差異が生じていることから、最新の航空写真を基に、新たな地図データの作成と、都市計画総括図などの印刷を行う。		
【継続】 <<下水道事業費特別会計>> 浸水対策事業(豪雨対策部分抜粋)	1,430 万円	下水道課
令和3年7月豪雨の際に浸水被害の大きかった地区の側溝改修を行う。令和4年度は、市道外江14号線他側溝改修工事の詳細設計を実施し、令和5年度から側溝断面を広げるための改修工事を実施する。		
【新規】 <<下水道事業費特別会計>> 雨水管理総合計画策定事業	2,195 万円	下水道課
過去の浸水被害や浸水シミュレーションにより、浸水対策を実施すべき区域を明確化し、雨水計画区域内の地域ごとに浸水リスク等に応じたきめ細かな目標を設定することで、短期、中期、長期の対策方針を定める。令和4年度は、浸水シミュレーションに活用するための3D都市モデルを構築する。		
【新規】 <<下水道事業費特別会計>> 矢尻川雨水排水区内水対策事業	5,650 万円	下水道課
令和3年7月豪雨の際に浸水被害及び水路壁の崩壊が発生した矢尻川について、新たな排水路(雨水幹線)を整備し、今後の浸水対策を図る。令和4年度は、雨水幹線新設の実施設計を行う。		

【拡充】	《下水道事業費特別会計》 下水道センター維持管理事業(災害対策部分抜粋)	293 万円	下水道課
令和4年度に、災害による停電などにより、常設の排水ポンプが停止した際の対応策として、移動式の大型発電機を整備し、非常時でも排水を行えるように備える。			
【拡充】	消防団活動費(拡充部分抜粋)	541 万円	自治防災課
令和4年4月より国の処遇改善方針に基づき、出勤報酬を創設し、これまで費用弁償で支払っていた出勤費を報酬に変更。災害現場出勤については8,000円、警備警戒出勤については3,500円、教養訓練出勤については3,200円、機械器具点検については1,100円に増額。			
【新規】	消防団あり方検討会事業	14 万円	自治防災課
境港市消防団における問題点等を抽出、整理して解決していくために消防団員や外部の委員を交えて検討会を開催し、団員の獲得や運営方法、組織のあり方について議論することで、今後の消防団活動を活発にしていく。			
【新規】	境港市原子力災害時地区別避難計画 リーフレット作成事業	307 万円	自治防災課
原子力災害時における対応の流れと、一時集結所や避難ルート、避難先をわかりやすく説明した地域ごとのリーフレットを作成する。作成したリーフレットは市報配布と公民館に配架。また、出前講座や地域の防災訓練でも配布する。			

## 5. 未来につけを回さないまちづくり

### (1) 自立持続可能な財政基盤の堅持

－	将来公債費の適正管理		財政課
将来世代に過度なつけを回さないよう、行政コストの削減に加え、基金の有効活用を図りながら、将来にわたり公債費が適正な規模となるよう市債借入額を抑制する。			
【継続】	魚と鬼太郎のまち境港ふるさと基金積立金	4億 507 万円	財政課
「ふるさと納税制度」の受け皿として「魚と鬼太郎のまち境港ふるさと基金」を設置し、境港市を魅力あるふるさとにするための個人または団体からの指定寄附金などを基金に積み立てる。 令和4年度は、ふるさと納税4億円、企業版ふるさと納税500万円を見込む。			
【継続】	一般廃棄物処理施設整備費積立基金積立金	6,300 万円	財政課
鳥取県西部広域行政管理組合が実施する令和10年度からの可燃ごみ処理施設、不燃ごみ処理施設及び最終処分場の整備に要する経費負担(本市負担見込:約4億4千万円)に備え、計画的な財源確保を図るため、令和9年度まで積立を行う。			

### (2) ICTの活用・デジタル化の推進

【拡充】	ウェブ会議用機器管理事業	141 万円	地域振興課
鳥取県など他団体とのウェブ会議に参加するための機器の維持管理を行う。令和4年度はタブレット1台の追加、二段階認証端末とウェブ会議ツールの有料プランを導入する。			



【新規】	保育士研修等オンライン化推進事業	249 万円	子育て支援課
集合形式で実施していた保育士等の研修を各園等で受講できるよう、オンライン研修に必要なシステム基盤を整える。			
【拡充】	市税賦課事務費（拡充部分抜粋）	1,311 万円	税務課
令和4年度に、地方税共通納税システムの対象税目拡大及び納付書へのQRコード付与、令和5年1月からの軽自動車ワンストップサービスの拡充に合わせたシステム改修を行う。			
【継続】	戸籍事務システム運用事業（改修部分抜粋）	97 万円	市民課
戸籍事務システムの運用に要する経費。 令和5年度からマイナンバーを活用して行政手続きにおける戸籍謄抄本の戸籍情報添付省略や本籍地以外でも自身や父母等の戸籍謄抄本の請求が可能となるようシステム改修を継続実施。			
【新規】	社会保障・税番号システム運用事業（住基ネット）	363 万円	市民課
R3補正 予算計 上	マイナンバーカード（マイナポータル）を活用した転出・転入手続きのワンストップ化に向けたシステム改修を実施する。システムの運用は令和5年4月からを予定している。		
【拡充】	証明書等コンビニ交付運営事業	236 万円	市民課
コンビニエンスストアにおいて、証明書等の自動交付サービスを行うための経費。 令和4年3月にコンビニ交付開始予定。			
【新規】	入札参加資格申請受付システム導入事業	69 万円	管理課
建設工事及び測量等業務の入札参加資格の申請、受付、審査を電子的に行うためのシステムを導入する。従来の紙による申請から電子申請になることにより、業者の負担軽減や利便性が向上するとともに、受付及び審査業務の効率化を図る。			

# 未来につけを回さない行財政運営

## 1. 行政コストの削減

予算要求段階から、一般行政経費や継続性のある政策的経費の整理・削減を行うため、引き続き枠配分方式による予算編成を行っています。

一般的な行政経費	△1.0%の枠配分
継続的な政策的経費	△5.0%の枠配分

## 2. 公債費の適正管理

将来世代に過度なつけを回さないよう、令和4年度予算においても、市債の発行及び公債費の適正管理に取り組んでいます。

### 【一般会計】

#### ◇市債の発行管理（当初予算額比較）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減額
通常債	11.2億円	4.8億円	7.7億円	+ 2.9億円
臨時財政対策債	3.8億円	6.0億円	1.9億円	△ 4.1億円
計	15.0億円	10.8億円	9.6億円	△ 1.2億円

#### ◇市債残高の縮減

	平成14年度末 ①（ピーク時）	令和4年度末 ②（見込）	差引 ② - ①
市債残高	176.9億円	122.7億円	△54.2億円（△30.6%）
うち臨財債	5.4億円	51.1億円	+45.7億円
うち通常債	171.5億円	71.6億円	△99.9億円（△58.3%）
臨財債の割合	3.1%	41.6%	

#### ◇公債費（長期借入金元利償還金）の減少

ピーク時（H20年度）と比較して △5.3億円

※臨財債を除くと △9.1億円

（単位：百万円）

年度	H20	H30	R1	R2	R3	R4
元利償還金	1,800	1,438	1,355	1,282	1,276	1,273
（うち臨財債除く）	1,640	968	875	780	746	732
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10
元利償還金	1,260	1,246	1,249	1,235	1,234	1,238
（うち臨財債除く）	744	762	781	783	779	791

※R3年度までは確定額。R4年度以降は見込額。

市債年度末残高及び公債費年度別償還額の推移はP.36を参照

### 3. 基金の有効活用

行財政改革（H15～）等の徹底により生み出した財源により積み増した基金や、魚と鬼太郎のまち境港ふるさと基金を有効に活用することで、地域活性化に向けた事業等が実施可能となっています。

#### ◇基金繰入の状況（当初予算額比較）

（単位：百万円）

項目	H30	R 1	R 2	R 3	R 4	増減額 (R4-R3)
① 財政調整基金	0	80	0	0	0	0
② 減債基金	342	210	50	250	250	0
<b>小計（①+②）※</b>	<b>342</b>	<b>290</b>	<b>50</b>	<b>250</b>	<b>250</b>	<b>0</b>
③ 魚と鬼太郎のまち境港ふるさと基金	637	543	439	519	423	△ 96
④ その他基金	69	20	20	43	43	0
<b>合計</b>	<b>1,048</b>	<b>853</b>	<b>509</b>	<b>812</b>	<b>716</b>	<b>△ 96</b>

※財源調整的な基金（①+②）

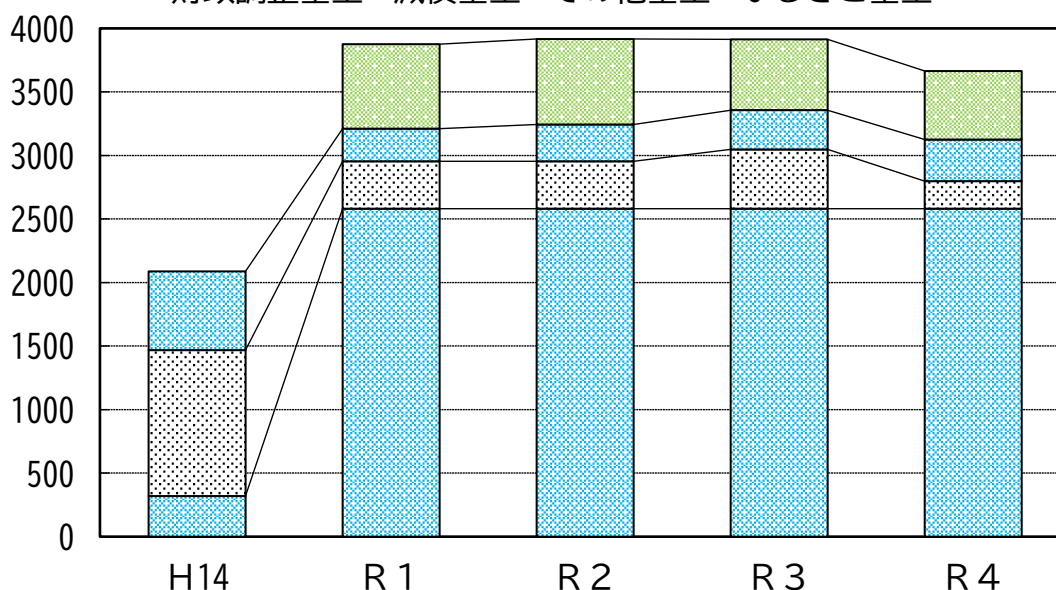
#### ◇基金残高の状況

（単位：百万円）

項目	H14	R 1	R 2	R 3	R 4	増減額 (R4-R3)
<b>基金残高</b>	<b>2,124</b>	<b>3,876</b>	<b>3,917</b>	<b>3,913</b>	<b>3,665</b>	<b>△ 248</b>
財政調整基金	320	2,581	2,581	2,581	2,581	0
減債基金	1,184	374	374	467	217	△ 250
魚と鬼太郎のまち境港ふるさと基金	—	665	674	557	539	△ 18
その他基金	620	256	288	308	328	20

※R 2年度までは確定額。R 3年度は見込額。R 4年度は予算額。

（百万円） ■ 財政調整基金 ■ 減債基金 ■ その他基金 ■ ふるさと基金



## 予 算 の 規 模

令和4年度の一般会計、特別会計を合わせた全会計の予算規模は、275億3,172万円で、前年度に比べ、17億4,105万円の減（△5.9%）となっています。

会計名	令和4年度予算	令和3年度予算	増減率
一般会計	177億2,000万円	197億5,000万円	△10.3%
特別会計(※6会計)	98億1,172万円	95億2,277万円	+ 3.0%
合 計	275億3,172万円	292億7,277万円	△ 5.9%

※令和3年度は「特別会計（8会計）」

(単位：千円)

区 分	令和4年度 当初予算額 (A)	令和3年度 当初予算額 (B)	増減額 (A)-(B)	増減率 $\frac{(A)-(B)}{(B)}$
一 般 会 計	17,720,000	19,750,000	△ 2,030,000	△ 10.3 %
特 別 会 計	9,811,722	9,522,769	288,953	3.0 %
国民健康保険費	3,348,032	3,317,256	30,776	0.9 %
駐 車 場 費	9,872	9,201	671	7.3 %
下 水 道 事 業 費	2,002,069	1,726,269	275,800	16.0 %
介 護 保 険 費	3,880,590	3,934,697	△ 54,107	△ 1.4 %
市 場 事 業 費	61,652	79,106	△ 17,454	△ 22.1 %
後 期 高 齢 者 医 療 費	509,507	449,539	59,968	13.3 %
高齢者住宅整備資金貸付事業費 (令和3年度末で廃止)	—	5,110	△ 5,110	皆減
土 地 区 画 整 理 費 (令和3年度末で廃止)	—	1,591	△ 1,591	皆減
合 計	27,531,722	29,272,769	△ 1,741,047	△ 5.9 %

<b>一般会計</b>	<b>177億2,000万円</b>	<b>△10.3%</b>
<p>境港市民交流センターの建設工事が令和3年度で終了となったこと、企業への金融支援（新型コロナウイルス対策）の償還が進んだことなどにより、総額では、前年度に比べ20億3,000万円の減となっています。</p>		

<b>特別会計</b>	<b>98億1,172万円</b>	<b>+ 3.0%</b>
<b>国民健康保険費</b>	<b>33億4,803万円</b>	<b>+ 0.9%</b>
<p>保険給付費の増などにより、前年度に比べ3,078万円の増となっています。</p>		
<b>駐車場費</b>	<b>987万円</b>	<b>+ 7.3%</b>
<p>駐車場管理費の増により、前年度に比べ67万円の増となっています。</p>		
<b>下水道事業費</b>	<b>20億207万円</b>	<b>+16.0%</b>
<p>汚水管渠整備や浸水対策等の建設費が大幅増となっているほか、雨水管理総合計画策定事業の皆増等により、前年度に比べ2億7,580万円の増となっています。</p>		
<b>介護保険費</b>	<b>38億8,059万円</b>	<b>△ 1.4%</b>
<p>地域支援事業費が増となる一方、介護サービス給付が減となることにより、前年度に比べ5,411万円の減となっています。</p>		
<b>市場事業費</b>	<b>6,165万円</b>	<b>△22.1%</b>
<p>汚水処理施設管理費の減により、前年度に比べ1,745万円の減となっています。</p>		
<b>後期高齢者医療費</b>	<b>5億951万円</b>	<b>+13.3%</b>
<p>鳥取県後期高齢者医療広域連合納付金の増などにより、前年度に比べ5,997万円の増となっています。</p>		

# 一 般 会 計 予 算 の 概 要

<歳入予算>

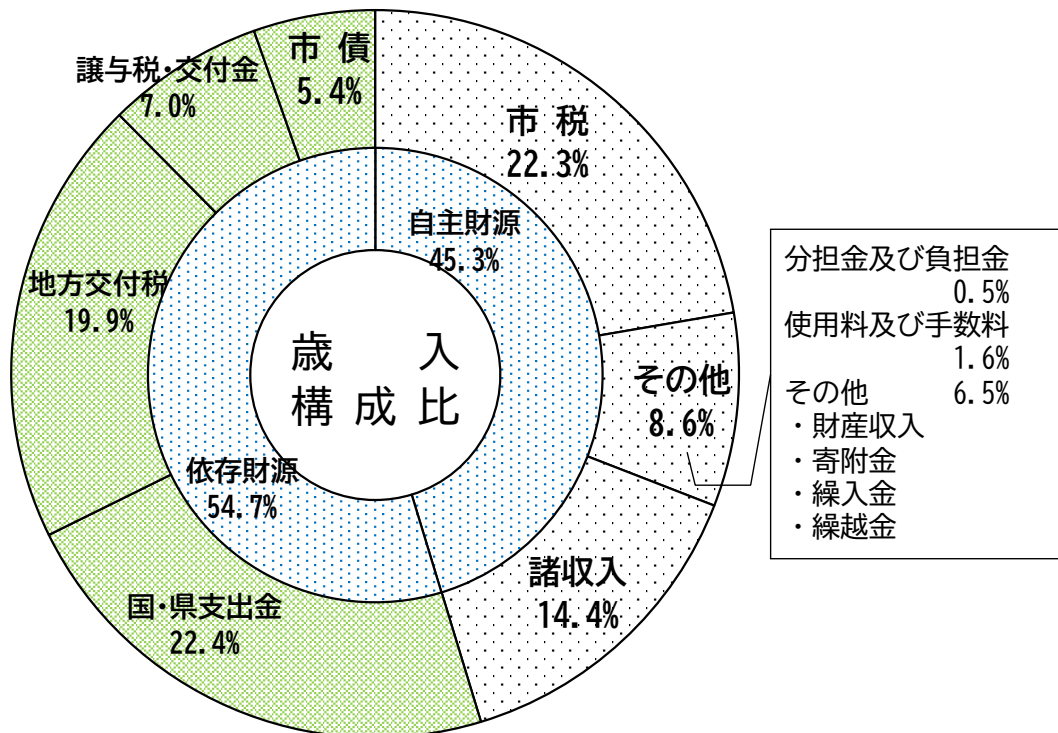
(単位：千円)

区	分	令和4年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	増減額	増減率	構成比	
						4年度	3年度
自主財源	※市 税	3,945,818	3,812,662	133,156	3.5%	22.3%	19.3%
	分担金及び負担金	80,307	85,293	△4,986	△5.8%	0.5%	0.4%
	使用料及び手数料	290,261	266,792	23,469	8.8%	1.6%	1.4%
	財産収入	26,211	24,497	1,714	7.0%	0.2%	0.1%
	寄 附 金	408,306	413,306	△5,000	△1.2%	2.3%	2.1%
	繰 入 金	716,314	812,068	△95,754	△11.8%	4.0%	4.1%
	※繰越金	1	1	0	0.0%	0.0%	0.0%
	諸 収 入	2,559,909	3,149,965	△590,056	△18.7%	14.4%	15.9%
	計	8,027,127	8,564,584	△537,457	△6.3%	45.3%	43.3%
依存財源	※地方譲与税	128,000	116,300	11,700	10.1%	0.7%	0.6%
	※利子割交付金	3,800	4,500	△700	△15.6%	0.0%	0.0%
	※配当割交付金	24,800	16,200	8,600	53.1%	0.1%	0.1%
	※株式等譲渡所得割交付金	24,100	16,100	8,000	49.7%	0.1%	0.1%
	※法人事業税交付金	62,800	52,300	10,500	20.1%	0.4%	0.3%
	※地方消費税交付金	781,600	797,800	△16,200	△2.0%	4.4%	4.0%
	※環境性能割等交付金	8,701	7,500	1,201	16.0%	0.1%	0.0%
	※国有提供施設等所在市町村助成交付金	186,652	176,954	9,698	5.5%	1.1%	0.9%
	※地方特例交付金	18,200	102,600	△84,400	△82.3%	0.1%	0.5%
	※地方交付税	3,520,000	3,250,000	270,000	8.3%	19.9%	16.5%
	※交通安全対策特別交付金	3,511	3,613	△102	△2.8%	0.0%	0.0%
	国庫支出金	2,672,842	4,309,042	△1,636,200	△38.0%	15.1%	21.8%
	県支出金	1,294,467	1,255,207	39,260	3.1%	7.3%	6.4%
	市 債	963,400	1,077,300	△113,900	△10.6%		
通常債	770,300	481,800	288,500	59.9%	5.4%	5.5%	
※臨時財政対策債	193,100	595,500	△402,400	△67.6%			
	計	9,692,873	11,185,416	△1,492,543	△13.3%	54.7%	56.7%
合	計	17,720,000	19,750,000	△2,030,000	△10.3%	100.0%	100.0%

※一般財源	8,901,083	8,952,030	△50,947	△0.6%	50.2%	45.3%
-------	-----------	-----------	---------	-------	-------	-------

自主財源の根幹であり歳入全体の22.3%を占めている市税は、市民税および固定資産税の増により、前年度に比べ1億3,316万円の増となる39億4,582万円を計上しています。また、使用料及び手数料は、観光入込客数が回復し、水木しげる記念館入館料が増となることを見込み、前年度に比べ2,347万円の増となる2億9,026万円を計上しています。

また、依存財源については、市民交流センター建築の終了などにより、国庫支出金が16億3,620万円の大幅な減となるほか、臨時財政対策債の減により、市債が1億1,390万円の減となっています。



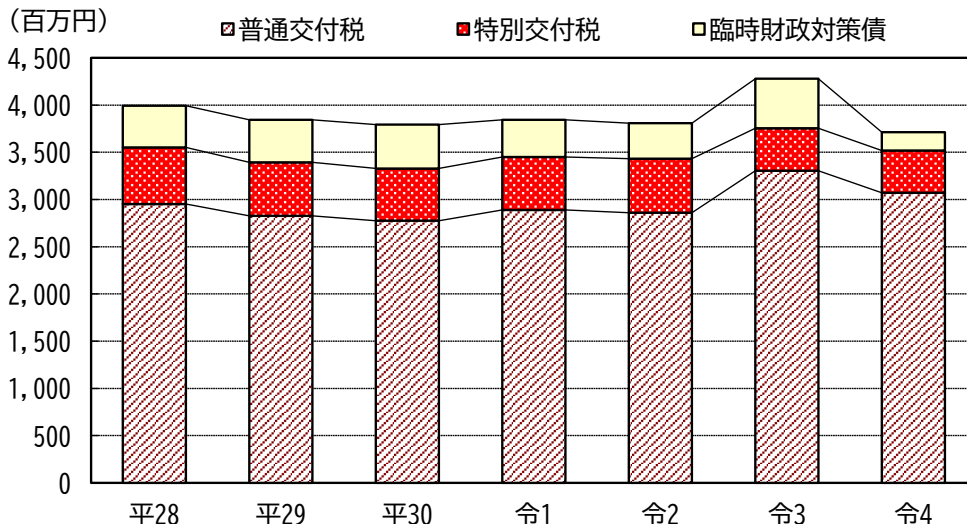
(参考) 地方交付税等の推移

(単位：千円)

区分	平28	平29	平30	令1	令2	令3	令4
普通交付税	2,952,656	2,825,585	2,775,490	2,889,595	2,859,110	3,303,945	3,070,000
うち通常分	2,952,656	2,825,585	2,769,215	2,889,595	2,859,110	3,100,434	3,070,000
うち追加分	-	-	6,275	-	-	203,511	-
特別交付税	598,156	566,450	554,196	560,348	572,016	450,000	450,000
臨時財政対策債	442,000	452,900	463,300	392,500	377,672	523,508	193,100
計	3,992,812	3,844,935	3,792,986	3,842,443	3,808,798	4,277,453	3,713,100
伸び率	△ 3.2%	△ 3.7%	△ 1.4%	1.3%	△ 0.9%	12.3%	△ 13.2%

◎平成28年度～令和2年度は決定額、令和3年度は見込額、令和4年度は予算額

(百万円)



**市 税****39 億 4,582 万円 (+3.5%)**

市民税は、令和3年度当初予算で見込んでいたコロナ禍による減収が、想定よりも少なかったため、令和3年度の決算見込みより予算額を算出した結果、個人所得割が2,437万円の増、法人税割が3,997万円の増となり、全体でも6,231万円の増となっています。

固定資産税は、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う徴収猶予分の徴収が進み、滞納繰越分が3,676万円の減となる一方で、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う減免措置の減、新築家屋の増により、家屋が5,155万円の増、償却資産が3,612万円の増となり、全体では4,975万円の増となります。

また、軽自動車税の軽減税率の全廃に伴う739万円の増、たばこ税の税率引上げに伴う1,368万円の増などにより、市税全体では、前年度に比べ1億3,316万円の増となります。

**譲与税・交付金****12 億 4,216 万円 (△4.0%)**

地方譲与税は、法人事業税交付金が1,050万円の増、特別とん譲与税が970万円の増となりますが、令和3年度に新設された新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金が7,260万円の皆減となり、全体では、前年度に比べ5,170万円の減となっています。

**地方交付税****35 億 2,000 万円 (+8.3%)**

普通交付税は、国が示す地方財政計画を考慮するとともに、市税や交付金などから基準財政収入額、事業費補正などの算定項目から基準財政需要額を推計し、前年度に比べて2億7,000万円の増となっています。

**国庫支出金****26 億 7,284 万円 (△38.0%)**

境港市再生可能エネルギー導入活用事業（太陽光発電施設の建設）による1億6,730万円の増、清掃センター解体及びストックヤード整備事業（焼却炉解体工事）による8,886万円の増などがありますが、市民交流センターの建築が終了したことによる20億251万円の減などにより、全体では、前年度に比べ16億3,620万円の減となっています。



**県支出金****12億9,447万円 (+3.1%)**

衆議院議員総選挙が1,746万円の皆減となりますが、参議院議員通常選挙の1,778万円の皆増、都市計画図作成事業の922万円の皆増、高度衛生管理型市場移行円滑化事業の900万円の皆増などにより、全体では、前年度に比べ3,926万円の増となっています。

**繰入金****7億1,631万円 (△11.8%)**

公共下水道事業推進基金繰入金が2,500万円の皆増となりますが、ふるさと納税を積み立てした「魚と鬼太郎のまち境港ふるさと基金」からの繰入金の9,617万円の減、原子力防災対策基金繰入金の2,000万円の減などにより、全体では、前年度に比べて9,575万円の減となっています。

**市債****9億6,340万円 (△10.6%)**

通常債については、市民交流センター建築工事の皆減(△1億1,120万円)、市民交流センター備品購入事業の皆減(△1億640万円)などがありますが、清掃センター解体及びストックヤード整備事業(焼却炉解体工事)による増(+1億6,370万円)、市営住宅建替による増(+7,250万円)、浸水対策事業による増(+5,640万円)などにより、全体では、2億8,850万円の増となっています。

また、臨時財政対策債は、地方財政計画を勘案し、前年度に比べ4億240万円減となる1億9,310万円を計上しています。

**その他****33億6,500万円 (△14.6%)**

使用料及び手数料については、6月末にさかいポートサウナを廃止することから、さかいポートサウナ入浴料が378万円の減となりますが、新型コロナウイルス感染症の収束と、水木しげる先生生誕100周年を絡めた賑わい創出の実施により、コロナ禍以前(令和元年度)の6割程度まで観光入込が回復することを見込み、水木しげる記念館入館料を2,666万円の増とし、全体では、前年度に比べ2,647万円の増となっています。

また、諸収入については、企業自立支援事業(貸付金元金収入)の5億8,955万円の減などにより、全体では、前年度に比べ5億9,001万円の減となっています。

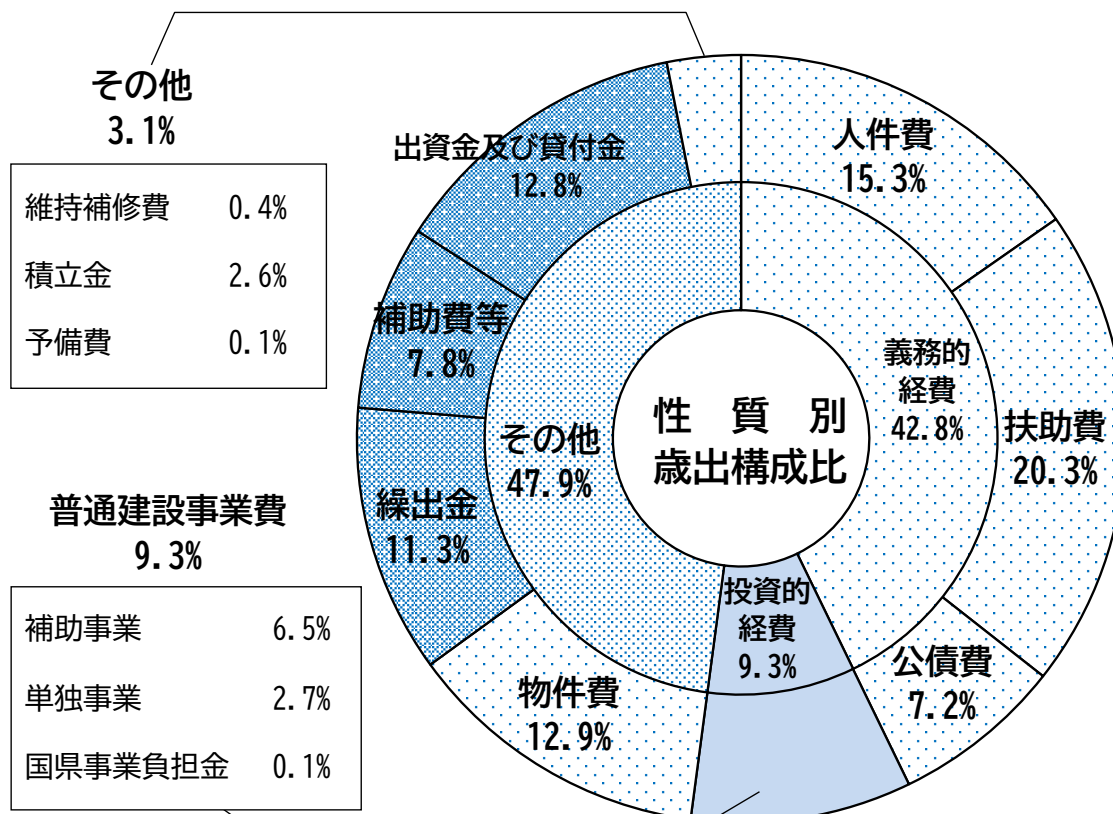
## 〈歳出性質別予算〉

歳出予算を性質別に見ると、人件費・扶助費・公債費の「義務的経費」は、歳出予算の42.8%にあたる75億8,870万円となっています。また、公共施設の整備などの「投資的経費」は、9.3%にあたる16億3,978万円、委託料や補助金、繰出金などの「その他の経費」は、47.9%にあたる84億9,152万円となっています。

### ◆性質別歳出内訳表

(単位：千円)

区 分	令和4年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	増 減 額	増減率	構 成 比		
					4年度	3年度	
義務的経費	人件費	2,716,370	2,630,511	85,859	3.3%	15.3%	13.3%
	扶助費	3,595,331	3,624,494	△ 29,163	△ 0.8%	20.3%	18.4%
	公債費	1,276,995	1,285,759	△ 8,764	△ 0.7%	7.2%	6.5%
	計	7,588,696	7,540,764	47,932	0.6%	42.8%	38.2%
投資的経費	普通建設事業補助事業	1,159,711	2,471,555	△ 1,311,844	△ 53.1%	6.5%	12.5%
	単独事業	476,882	681,826	△ 204,944	△ 30.1%	2.7%	3.4%
	国県事業負担金	3,188	3,850	△ 662	△ 17.2%	0.1%	0.1%
	計	1,639,781	3,157,231	△ 1,517,450	△ 48.1%	9.3%	16.0%
その他	物件費	2,282,516	2,229,246	53,270	2.4%	12.9%	11.3%
	補助費等	1,378,794	1,406,142	△ 27,348	△ 1.9%	7.8%	7.1%
	維持補修費	79,408	78,092	1,316	1.7%	0.4%	0.4%
	出資金及び貸付金	2,265,740	2,852,790	△ 587,050	△ 20.6%	12.8%	14.4%
	繰出金	2,002,622	2,012,479	△ 9,857	△ 0.5%	11.3%	10.2%
	積立金	472,443	463,256	9,187	2.0%	2.6%	2.3%
	予備費	10,000	10,000	0	0.0%	0.1%	0.1%
計	8,491,523	9,052,005	△ 560,482	△ 6.2%	47.9%	45.8%	
合 計	17,720,000	19,750,000	△ 2,030,000	△ 10.3%	100.0%	100.0%	



**義務的経費**

75 億 8,870 万円 (+0.6%)

人件費の増により、義務的経費全体で 4,793 万円の増となっています。

【人件費】 27 億 1,637 万円 (+3.3%)

市議会議員人件費、さかいポートサウナ職員などの人件費が減となる一方で、退職者数の増に伴う退職手当の増などにより 8,586 万円の増

【扶助費】 35 億 9,533 万円 (△0.8%)

障がい児通所支援費が増となる一方で、私立保育所等運営費、児童手当支給事業(特例給付分)の減などにより 2,916 万円の減

【公債費】 12 億 7,700 万円 (△0.7%)

長期借入金利子償還金の減などにより 876 万円の減

**投資的経費**

16 億 3,978 万円 (△48.1%)

新たに境港市再生可能エネルギー導入活用事業、(仮称)妖怪ふれあい広場整備事業などに取り組む一方で、市民交流センターの建築及び備品整備等に関する事業の皆減などにより、補助事業費、単独事業費ともに減となり、投資的経費全体で 15 億 1,745 万円の大幅な減となっています。

【補助事業】 11 億 5,971 万円(△53.1%)

市営渡団地エコ改修事業、清掃センター解体及びストックヤード整備事業、境港市再生可能エネルギー導入活用事業、市営住宅建替事業など

【単独事業】 4 億 7,688 万円(△30.1%)

中海護岸整備関連事業、生活関連道整備事業、境中央公園改修事業など

【国県事業負担金】 319 万円(△17.2%)

中海干拓地水利設備更新事業負担金、境港港湾整備事業地元負担金

**その他の経費**

84 億 9,152 万円 (△6.2%)

【物件費】 22 億 8,252 万円 (+2.4%)

市民交流センター管理費(指定管理委託料等)の皆増などにより、5,327 万円の増

【補助費等】 13 億 7,879 万円 (△1.9%)

市議会議員一般選挙費(選挙公営費負担金)、Sea 級グルメ全国大会 in 境港実行委員会負担金の皆減などにより、2,735 万円の減

【出資金及び貸付金】 22 億 6,574 万円(△20.6%)

企業自立支援事業(新型コロナウイルス感染症対策資金)の預託金の減などにより、5 億 8,705 万円の減

【繰出金】 20 億 262 万円 (△0.5%)

鳥取県後期高齢者医療広域連合負担金、介護保険費特別会計繰出金の減などにより、986 万円の減

【積立金】 4 億 7,244 万円 (+2.0%)

魚と鬼太郎のまち境港ふるさと基金積立金、森林環境基金積立金の増などにより、919 万円の増

### 〈歳出款別（目的別）予算〉

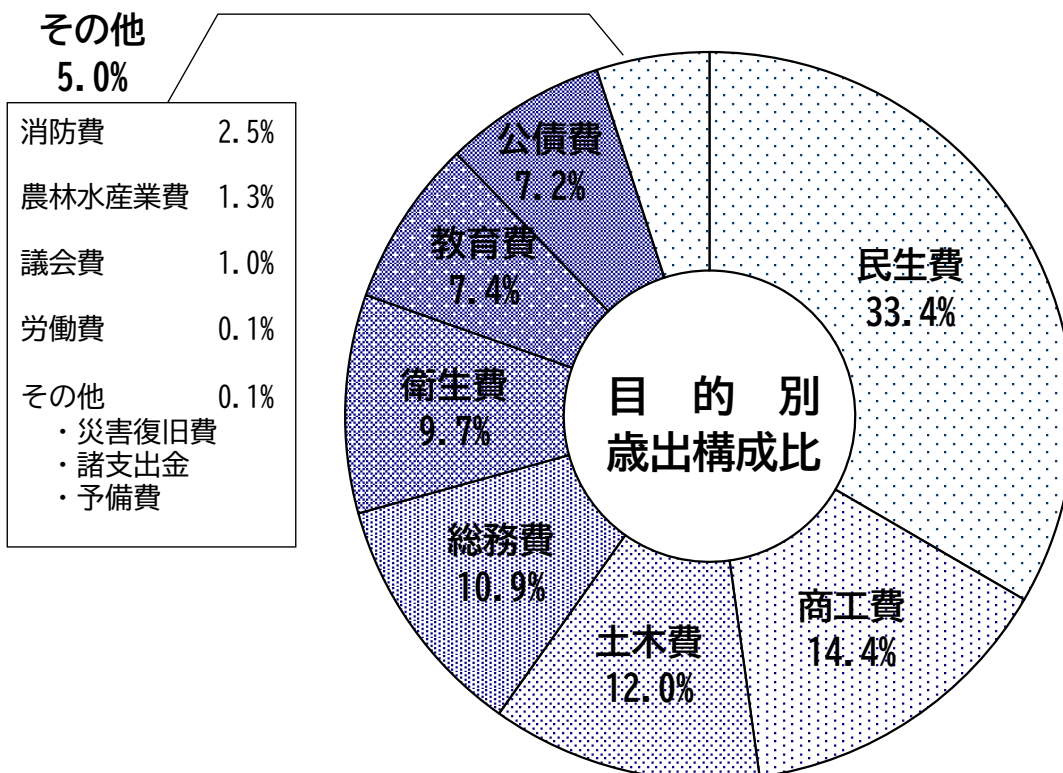
歳出予算を款別（目的別）に見ると、民生費が全体の33.4%を占める59億1,140万円となっているほか、商工費が25億4,873万円(14.4%)、土木費が21億3,450万円(12.0%)、総務費が19億3,289万円(10.9%)となっています。

前年度に比べ、土木費が5億1,661万円(+31.9%)、衛生費が5億1,542万円(+42.7%)、の増となっていますが、教育費の23億9,258万円(△64.7%)、商工費の6億1,176万円(△19.4%)の減などにより、総額で20億3,000万円(△10.3%)の減となっています。

#### ◆目的別歳出内訳表

(単位：千円)

区 分	令和4年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	増 減 額	増減率	構 成 比	
					4年度	3年度
1. 議会費	185,135	182,579	2,556	1.4%	1.0%	0.9%
2. 総務費	1,932,893	1,965,962	△ 33,069	△ 1.7%	10.9%	10.0%
3. 民生費	5,911,403	5,945,043	△ 33,640	△ 0.6%	33.4%	30.1%
4. 衛生費	1,723,212	1,207,791	515,421	42.7%	9.7%	6.1%
5. 労働費	14,254	14,123	131	0.9%	0.1%	0.1%
6. 農林水産業費	236,330	220,355	15,975	7.2%	1.3%	1.1%
7. 商工費	2,548,732	3,160,496	△ 611,764	△ 19.4%	14.4%	16.0%
8. 土木費	2,134,504	1,617,895	516,609	31.9%	12.0%	8.2%
9. 消防費	443,473	444,350	△ 877	△ 0.2%	2.5%	2.2%
10. 教育費	1,303,067	3,695,645	△ 2,392,578	△ 64.7%	7.4%	18.7%
11. 災害復旧費	1	1	0	0.0%	0.0%	0.0%
12. 公債費	1,276,995	1,285,759	△ 8,764	△ 0.7%	7.2%	6.5%
13. 諸支出金	1	1	0	0.0%	0.0%	0.0%
14. 予備費	10,000	10,000	0	0.0%	0.1%	0.1%
合 計	17,720,000	19,750,000	△ 2,030,000	△ 10.3%	100.0%	100.0%



## 主な事業

【主な取り組み】以外の事業を掲載しています。

◇…新規事業、 ◆…継続事業（令和3年度予算計上事業）

### 議会費

1億8,514万円(+1.4%)

議会だよりの発行など、市民に開かれた議会への取り組み、人件費などを計上しています。市議会議員及び議会事務局の人件費が減(△930万円)となりますが、議会中継映像ハイビジョン化事業の皆増(+1,210万円)などにより、前年度に比べ256万円の増となっています。

#### ◇ 議会中継映像ハイビジョン化事業 ( 1,210万円 )

・議会中継映像をハイビジョン化するための委託経費。

### 総務費

19億3,289万円(△1.7%)

庁舎施設など市全体の管理経費や徴税、防災等にかかる経費を計上しています。参議院議員通常選挙費の皆増(+1,783万円)、市税賦課徴収事務費の増(+1,392万円)となりますが、地区会館耐震改修等事業の皆減(△9,483万円)、防災拠点機能移設事業の皆減(△2,500万円)などにより、前年度に比べ、3,364万円の減となっています。

#### ◆ ふるさと納税PR ( 2億1,383万円 )

・ふるさと納税の寄附者への返礼品等の経費。

#### ◆ 市民バス運行事業 ( 6,627万円 )

・市内全域を循環するコミュニティバス(はまる一歩バス)を運行。

#### ◆ AI等ICT活用事業 ( 254万円 )

・市ホームページのAIチャットボット等の運営にかかる経費。

#### ◇ 鳥取県知事選挙及び鳥取県議会議員選挙費 ( 693万円 )

・鳥取県知事及び鳥取県議会議員選挙にかかる経費。

#### ◇ 参議院議員通常選挙費 ( 1,783万円 )

・参議院議員通常選挙にかかる経費。

## 民 生 費

59 億 1,140 万円 (△0.6%)

保育の提供や児童手当の給付費などの子育て施策、障がい者福祉サービスの給付費などを計上しています。公立保育園リニューアル事業の皆増 (+1,259 千円)、障がい児通所支援費の増 (+1,526 万円) となりますが、私立保育所等運営費の減 (△3,397 万円)、児童手当支給事業の減 (△1,576 万円) などにより、前年度に比べ、3,364 万円の減となっています。

### ◆ 障がい者自立支援に関する経費 ( 9億5,808万円 )

- ・障がい者への自立支援給付及び支援管理費

### ◆ 私立保育所、認定こども園等への委託料 ( 10億953万円 )

- ・私立保育所、幼稚園、認定こども園、小規模保育施設等への委託料。

### ◆ 国民健康保険費特別会計への繰出金 ( 3億354万円 )

- ・保険給付、人間ドック、特定健康診査等を実施する特別会計への繰出金。

### ◆ 後期高齢者医療費特別会計への繰出金等 ( 5億4,652万円 )

- ・後期高齢者の医療給付を行う広域連合への負担金及び特別会計への繰出金。

### ◆ 介護保険費特別会計への繰出金 ( 5億5,511万円 )

- ・介護、介護予防サービスの提供等を実施する特別会計への繰出金。

## 衛 生 費

17 億 2,321 万円 (+42.7%)

各種がん検診にかかる経費や米子市への可燃ごみ処理委託料などを計上しています。境港市再生可能エネルギー導入活用事業の皆増 (+1 億 8,194 万円)、清掃センター解体及びストックヤード整備事業の増 (+2 億 6,723 万円)、予防接種費の増 (+1,847 万円) などにより、前年度に比べ、5 億 1,542 万円の増となっています。

### ◆ 妊婦・乳児一般健康診査 ( 2,143万円 )

- ・妊婦に14回分、乳児に2回分の一般健康診査を実施。

### ◆ インフルエンザ予防接種費助成 ( 3,045万円 )

- ・インフルエンザ重症化のリスクが高い、小児、高齢者及び重度障がい者の予防接種の費用の一部を助成。

### ◆ 予防接種費 ( 8,974万円 )

- ・予防接種の推進により子どもの感染症を予防し、子どもの健康の保持増進を図る。

- ◆ 健康診査事業 ( 7,242万円 )
  - ・受診による早期発見と早期治療のため、各種がん検診及び肝炎ウイルス検査を市内医療機関・集団検診で実施する。
- ◆ ごみ減量化 ( 4,661万円 )
  - ・有料指定ごみ袋の作製販売、軟質プラスチック類の分別などを実施。
- ◆ ごみ処理委託等 ( 4億3,844万円 )
  - ・米子市への可燃ごみ処理委託や鳥取県西部広域行政管理組合への負担金。

## 労 働 費

1,425万円 (+0.9%)

境港市シルバー人材センターに対する運営費助成、ファミリーサポートセンターの運営経費などを計上しています。ファミリーサポートセンター事業の増(16万円)、雇用対策関連費の減(△3万円)により、前年度に比べ、13万円の増となっています。

- ◆ シルバー人材センターの運営補助 ( 985万円 )
  - ・高齢者の就業機会の増大と福祉増進を図る。
- ◆ ファミリーサポートセンター事業 ( 435万円 )
  - ・育児と仕事の両立を手助けし、子育て支援の体制づくりを促進。

## 農林水産業費

2億3,633万円 (+7.2%)

漁業就業者確保対策事業、新規就農者等への助成経費などを計上しています。がんばる農家プラン事業費補助金の減(△694万円)、漁業就業者確保対策事業補助金の減(△667万円)となりますが、高度衛生管理型市場移行円滑化事業補助金の増(+1,792万円)、森林環境基金積立金の増(419万円)などにより、前年度に比べ、1,598万円の増となっています。

- ◆ 新規就農者等への助成事業 ( 2,149万円 )
  - ・新規就農者等の農地や農機具等の整備にかかる経費を助成。
- ◆ 伯州綿製品地産地消推進事業 ( 438万円 )
  - ・伯州綿を使用した製品を新生児や高齢者に贈呈する。
- ◆ 漁業就業者確保対策事業補助金 ( 3,233万円 )
  - ・新規漁業就業者の研修経費等を助成。

## 商 工 費

25 億 4,873 万円 (△19.4%)

企業自立支援事業の減 (△5 億 8,955 万円)、水木しげる記念館再整備事業 (基本構想) の皆減 (△1,388 万円) などにより、前年度に比べ、6 億 1,176 万円の減となっています。

### ◆ 各種制度融資預託金 ( 22億5,174万円 )

- ・各種制度融資を通じて企業等の経営安定化を図る。

### ◆ (一社) 境港観光協会補助金など ( 3,375万円 )

- ・観光協会事務局及び観光案内所の運営費を助成。

### ◆ 水木しげる記念館運営事業 ( 6,031万円 )

- ・「水木しげるロード」の中核施設である「水木しげる記念館」の運営経費。

## 土 木 費

21 億 3,450 万円 (+31.9%)

防災・安全交付金等を活用したインフラの老朽化対策及び通学路の安全対策などを計上しています。市営住宅建替事業の皆増 (+1 億 4,516 万円)、市営団地エコ改修事業の増 (+1 億 1,026 万円)、中海護岸整備関連事業の増 (+7,859 万円)、(仮称) 妖怪ふれあい広場整備事業の皆増 (+6,962 万円) などにより、前年度に比べ、5 億 1,661 万円の増となっています。

### ◆ 道路の維持管理 ( 3,647万円 )

- ・計画的に道路の整備を行うとともに、危険箇所の補修などを実施。

### ◆ 市営渡団地エコ改修事業 ( 3億973万円 )

- ・市営渡団地53B棟の外断熱等のエコ改修工事に併せて、給排水設備等の改修を実施。

### ◆ さかいポートサウナ運営 ( 1,064万円 )

- ・さかいポートサウナの管理運営費。令和4年6月末に廃止となる予定。

### ◆ 公園維持管理費 ( 4,431万円 )

- ・公園を安全・安心かつ快適に利用できるよう、除草・清掃や修繕など適切な維持管理を行う。



## 消 防 費

4 億 4,347 万円 (△0.2%)

鳥取県西部広域行政管理組合負担金(消防費)の増(+215万円)、消防団活動費の増(+139万円)となりますが、境港消防署維持管理費の減(△473万円)などにより、前年度に比べ、87万円の減となっています。

### ◆ 鳥取県西部広域行政管理組合負担金(消防費) ( 4億1,583万円 )

- ・鳥取県西部広域行政管理組合構成市町村で負担する負担金。

## 教 育 費

13 億 307 万円 (△64.7%)

市民交流センターの運営等に関する経費の皆増(+1億2,501万円)、小学校体育館改修事業の増(+5,513万円)となりますが、市民交流センターの建設費および備品整備に関する経費の皆減(△23億6,279万円)、併設される図書館の図書や備品整備、ICシステム整備等に関する経費の減(△2億2,967万円)などにより、前年度に比べ、23億9,258万円の減となっています。

### ◆ 小中学校の管理費 ( 1億1,729万円 )

- ・学校主事の人件費、施設の維持管理費など。

### ◆ 給食センター運営 ( 3億50万円 )

- ・市内小・中学校9校の児童・生徒への学校給食の提供など。

### ◆ 公民館・学習等供用施設運営 ( 9,008万円 )

- ・公民館(7か所)、学習等供用施設(3か所)の人件費、維持管理費など。

### ◆ 図書館管理費 ( 4,892万円 )

- ・図書館の管理運営に必要な経費として職員人件費(会計年度任用職員)や光熱水費など。

## 公 債 費

12 億 7,700 万円 (△0.7%)

長期借入金利子償還金の減などにより、前年度に比べ876万円の減となっています。

# 参 考 資 料

1 市税の状況 (令和4年1月末現在)  
住基人口 33,204人 世帯数 15,308世帯

科 目	予算状況 (単位：千円)				市民の負担金額 (単位：円)	
	令和4年度 A	令和3年度 B	Aの構成比	比較増減率 (A-B)/B	1人あたり	1世帯あたり
市民税	1,759,152	1,696,847	44.6%	3.7%	52,980	114,917
固定資産税	1,793,787	1,745,899	45.4%	2.7%	54,023	117,180
軽自動車税	126,791	119,397	3.2%	6.2%	3,819	8,283
たばこ税	259,367	245,687	6.6%	5.6%	7,811	16,943
入湯税、都市計画税	6,721	4,832	0.2%	39.1%	202	439
計	3,945,818	3,812,662	100.0%	3.5%	118,835	257,762

## 2 市民1人あたりに使われる予算額

◎予算総額	17,720,000 千円	○ 市民1人あたり	533,671 円
◇市債残高	12,267,000 千円		369,443 円


**議会費**  
◎ 185,135 千円  
○ 5,576 円

議会運営のために



**総務費**  
◎ 1,932,893 千円  
○ 58,213 円

徴税、市民バス、戸籍・住民票など市のさまざまな総合運営のために




**民生費**  
◎ 5,911,403 千円  
○ 178,033 円

子育て、高齢者・障がい者等の福祉のために



**衛生費**  
◎ 1,723,212 千円  
○ 51,898 円

がん検診・予防接種、ごみ収集処理のために




**農林水産業費**  
◎ 236,330 千円  
○ 7,117 円

水産業・農業の振興、農地保全のために




**商工費**  
◎ 2,548,732 千円  
○ 76,760 円

商工業の育成・観光事業の推進のために




**土木費**  
◎ 2,134,504 千円  
○ 64,285 円

市道・公園・下水道整備のために




**消防費**  
◎ 443,473 千円  
○ 13,356 円

消防活動のために



**教育費**  
◎ 1,303,067 千円  
○ 39,244 円

義務教育・生涯学習の推進・スポーツ振興のために




**公債費**  
◎ 1,276,995 千円  
○ 38,459 円

市の借入金の返済のために



**その他**  
◎ 24,256 千円  
○ 696 円

労働費、予備費 など



(表1) 一般会計当初予算額の推移

(単位：百万円)

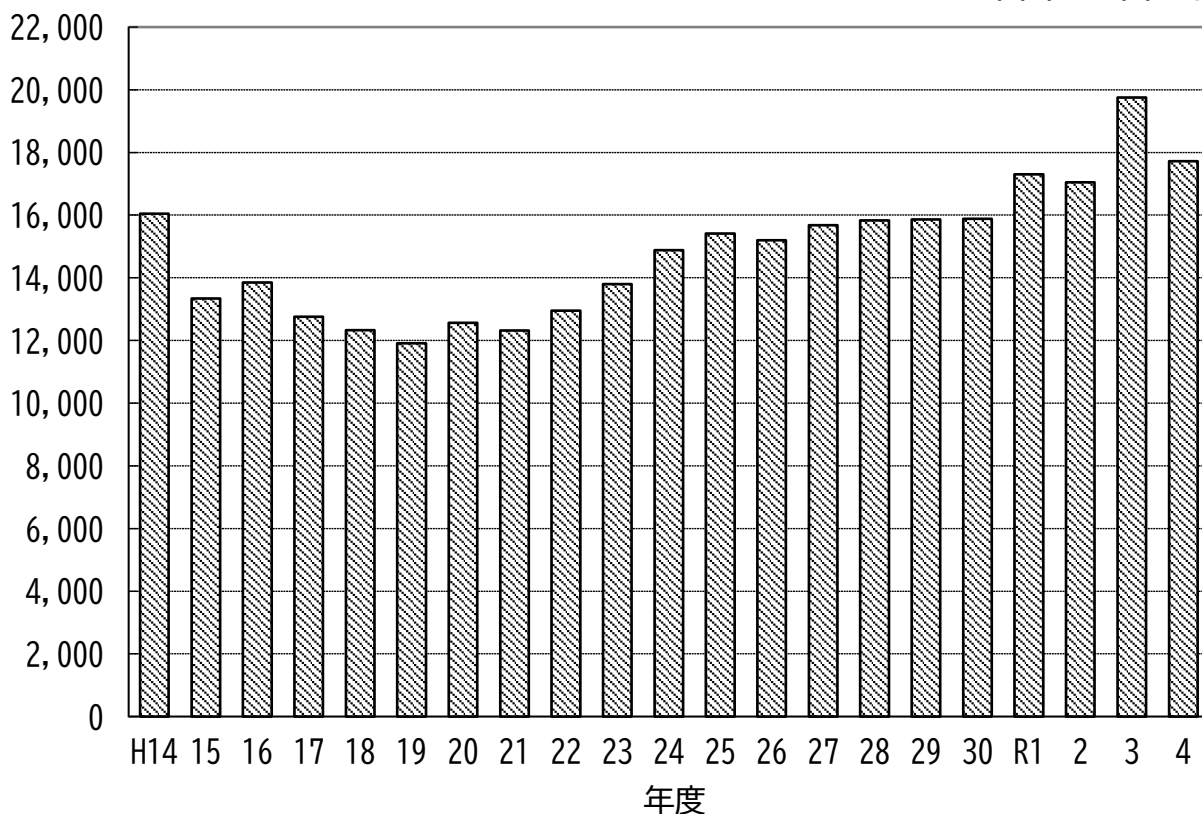
年 度	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20
予 算 額	16,050	13,340	13,850	12,760	12,330	11,910	12,560
伸 び 率	△ 0.8%	△ 16.9%	3.8%	△ 7.9%	△ 3.4%	△ 3.4%	5.5%

年 度	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
予 算 額	12,320	12,950	13,800	14,880	15,410	15,200	15,680
伸 び 率	△ 1.9%	5.1%	6.6%	7.8%	3.6%	△ 1.4%	3.2%

年 度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
予 算 額	15,830	15,860	15,880	17,300	17,050	19,750	17,720
伸 び 率	1.0%	0.2%	0.1%	8.9%	△ 1.4%	15.8%	△ 10.3%

予算額

(単位：百万円)



(表2) 令和4年度投資的経費の内訳

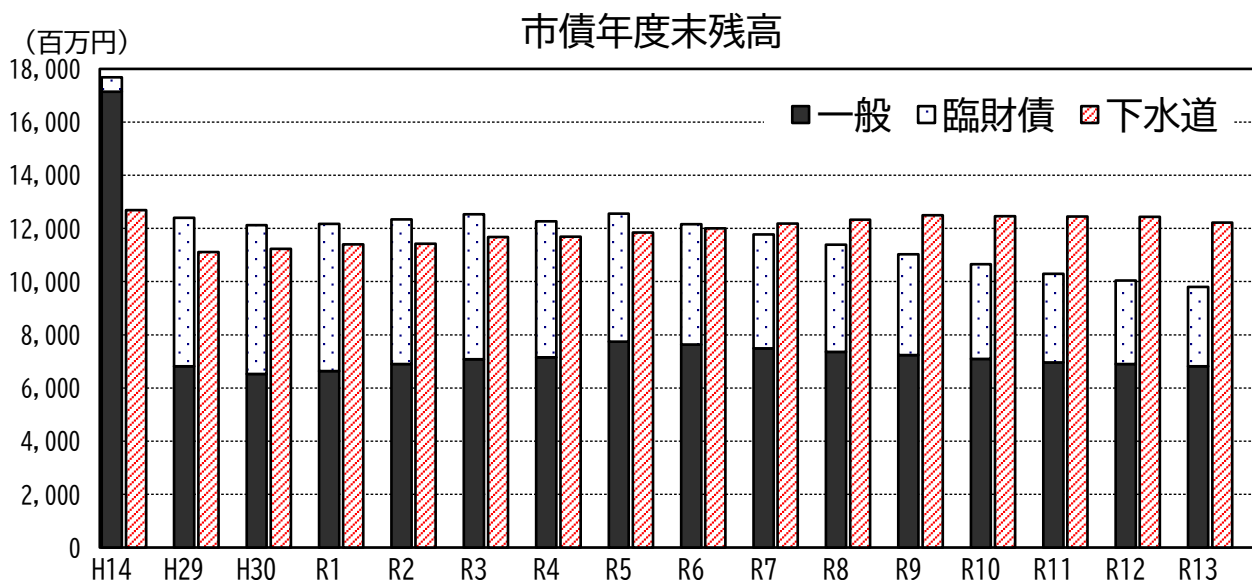
(単位：千円)

事業名	事業費	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
1 補助事業	1,159,711	626,021	489,600	10,740	33,350
公立保育園リニューアル事業	7,927	5,944	1,700		283
境港市再生可能エネルギー導入活用事業	168,038	168,038			
清掃センター解体及びストックヤード整備事業	281,378	93,573	168,400		19,405
安全・安心な道づくり事業	77,290	39,610	33,700		3,980
狭あい道路拡幅整備事業	37,551	18,775	16,800		1,976
(仮称) 妖怪ふれあい広場整備事業	69,622	34,646	31,100	3,876	
市営住宅建替事業	145,156	72,578	72,500		78
市営渡団地工コ改修事業	309,730	157,865	151,800		65
小学校体育館改修事業	20,442	6,814	12,200		1,428
文化ホール改修事業	2,377	792	1,400		185
【施設整備等負担金補助金】					
保育所等整備事業補助金	3,854	2,569			1,285
合併処理浄化槽設置整備事業補助金	702	468			234
住宅・建築物耐震化促進事業補助金	10,514	7,793			2,721
アスベスト撤去支援事業補助金	7,387	6,553			834
福祉のまちづくり推進事業補助金	1,743	867			876
水木しげるロード街なみ環境整備事業(住宅等修景助成)	16,000	9,136		6,864	
2 単独事業	480,070	128,229	221,800	42,971	87,070
集中管理公用車更新事業	3,414				3,414
庁舎施設整備事業	992				992
集会所改修事業	4,741				4,741
境港市再生可能エネルギー導入活用事業	13,902			13,902	
清掃センター公用車更新事業	12,163		9,100		3,063
資源ごみ処理施設管理費	3,993				3,993

(単位：千円)

事業名	事業費	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
土地改良施設整備事業	3,000	1,500			1,500
交通安全施設整備事業	6,520	84			6,436
夕日ヶ丘防犯灯設置事業	2,973			2,973	
安全・安心な道づくり事業	39,496		28,100		11,396
生活関連道整備事業	126,159	30,890	83,600		11,669
中海護岸整備関連事業	137,941	75,929	45,300		16,712
狭あい道路拡幅整備事業	2,740				2,740
都市公園遊具更新事業	1,485			1,485	
境中央公園改修事業	21,858		16,300	5,558	
公園等照明LED化事業	4,180		3,700		480
小学校体育館改修事業	37,490		28,100		9,390
文化ホール改修事業	6,488		4,800		1,688
竜ヶ山陸上競技場照明新設事業	5,390			5,390	
公有財産購入費	1				1
【施設整備等負担金補助金】					
重度心身障がい者住宅改良事業補助金	666	333			333
高齢者住宅改良事業補助金	1,599	799			800
病院群輪番制病院設備整備事業	7,334				7,334
小規模発電設備等導入推進事業補助金	14,500	6,920		7,580	
就農条件整備事業補助金	11,816	7,877		3,939	
がんばる地域プラン事業費補助金	2,394	1,466		928	
沖合底びき網漁船代船建造推進事業補助金	3,647	2,431		1,216	
中海干拓地水利設備更新事業負担金	2,888		2,600		288
境港湾整備事業地元負担金	300		200		100
合計	1,639,781	754,250	711,400	53,711	120,420

(表3) 市債年度末残高及び公債費年度別償還額の推移

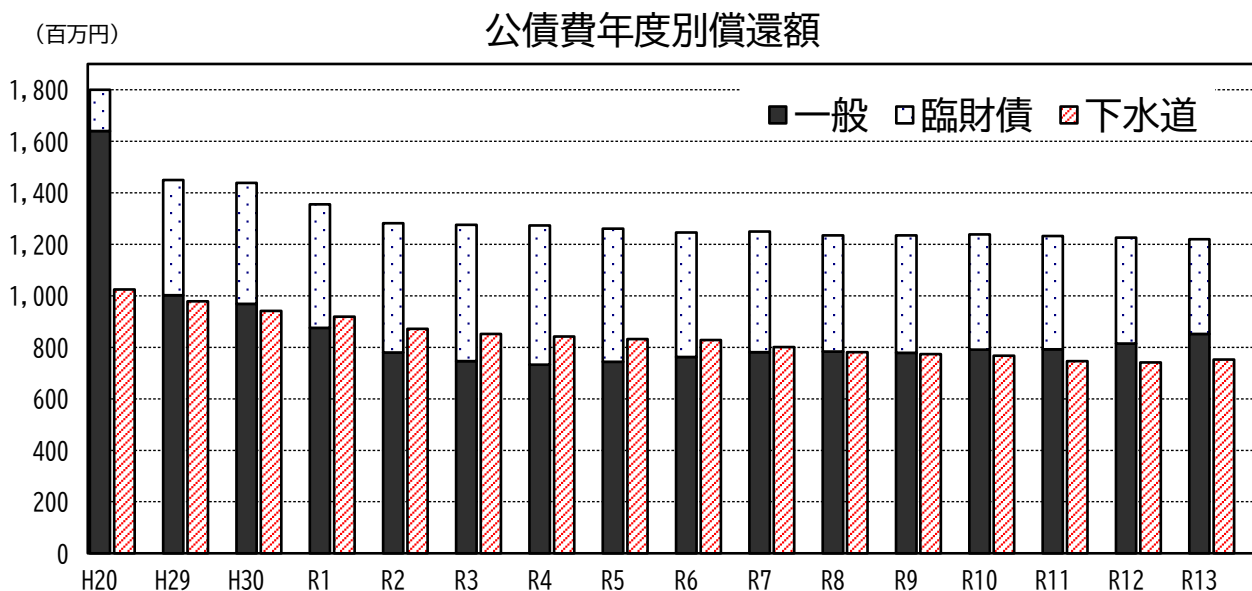


(単位：百万円)

年度	※H14	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
一般会計	17,687	12,401	12,128	12,177	12,338	12,536	12,267	12,552
(うち臨財債)	(545)	(5,580)	(5,605)	(5,544)	(5,441)	(5,450)	(5,112)	(4,805)
下水道会計	12,689	11,108	11,236	11,399	11,421	11,681	11,695	11,847
年度	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13
一般会計	12,159	11,769	11,394	11,024	10,653	10,291	10,038	9,795
(うち臨財債)	(4,529)	(4,274)	(4,032)	(3,789)	(3,555)	(3,330)	(3,134)	(2,984)
下水道会計	11,999	12,180	12,331	12,491	12,457	12,444	12,435	12,215

\*R2年度までは確定額、R3年度以降は見込み額。

※市債残高の過去最大はH14年度。



(単位：百万円)

年度	※H20	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
一般会計	1,800	1,449	1,438	1,355	1,282	1,276	1,273	1,260
(うち臨財債)	(160)	(447)	(470)	(480)	(502)	(530)	(541)	(516)
下水道会計	1,025	979	941	919	872	852	842	832
年度	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13
一般会計	1,246	1,249	1,235	1,234	1,238	1,232	1,226	1,220
(うち臨財債)	(484)	(468)	(452)	(455)	(447)	(440)	(412)	(368)
下水道会計	828	801	781	773	767	746	741	752

\*R3年度までは確定額、R4年度以降は見込み額。

※公債費の過去最大はH20年度。